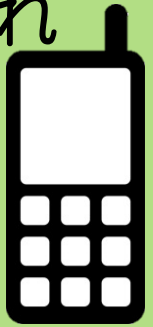


美濃白川に引っ越して トマト農家として独立する流れ

4月 「美濃白川に移住して
～10月 トマトで独立したい」

まず電話をしてみる！



研修・移住の準備

白川町(農林課)	0574-72-1311
東白川村(産業振興課)	0574-78-3111
めぐみの農協白川営業所	0574-72-1031
めぐみの農協本店(営農部)	0575-23-5885

夏秋トマトの概要の説明を受ける
「夏秋トマトなら、やっていけそうだ！」

各種制度の関連で秋までには決心を！

決心が固まったら！



住む場所を決める → 次頁①
 トマト栽培の「先生」を決める → 次頁②
 自分にあった支援制度の確認、手続き → 次頁③

就農前年・研修 3月 約1年間にわたる夏秋トマトの研修開始！

- 土づくり
- 育苗
- 定植、肥培管理
- 病害虫
- 出荷のルール
- 自分の農地、ハウスの準備 → 次頁④



美濃白川夏秋トマト部会
は町村外からの移住者
が10名います！

4月 トマト経営開始

- 産地の仲間がビニルハウスの設置には手助けしてくれます。
- 経営が安定する3年前後は、指導員が優先的に訪れます。



①町村外から引っ越してくる方には、
助成を受けられる制度があります。



空き屋紹介制度

住居の確保

○条件が合致すれば
住居を入手するまでに100
万円程度の助成を受けられ
ます。



- 新築物件に関しても、同様の制度は整備されています。
- 賃貸物件に関しては、3年間家賃が半額補助されます。
 - ・白川町移住定住促進補助金について
 - ・東白川村定住支援事業について

②十分に勉強をした上で、
独立する事ができます。

○岐阜県で実施している「あすなる農業塾」制度により、十分な実力を備えたトマト農家が皆さんの先生を務めます。

町村	研修先	引っ越して来てトマト生産者になった方の人数
白川町	4戸	8戸
東白川村	3戸	2戸

③十分勉強しても、不安は付きまとうものですが・・・

- プロの農業者に向けて努力できる方は、青年就農給付金を受けられるよう支援します（就農時45歳未満）。
- その他、白川町・東白川村独自の制度もあります。

■青年就農給付金制度とは■
就農時45歳未満の方が研修中の無収入の時期(準備型：最大2年間)や、経営開始直後の収入が不安定な時期に、年間150万円の給付を受ける制度です(経営開始型：5年間)

④ビニールハウスの建設に補助金が出ます

- ビニールハウスの価格は、概ね自動車1台分！(200～250万円)、それに対して、岐阜県内では1/3を上限に助成をしています。
- 白川町・東白川村は夏秋トマトを振興作物として位置づけ応援してくれます。町・村の予算の範囲内ですが、岐阜県の1/3助成に加え、上乗せ助成を受けられる場合もあります。詳細は下記に問い合わせ下さい。



※制度の詳細は白川町・東白川村でご確認ください
白川町(農林課) 0574-72-1311
東白川村(産業振興課) 0574-78-3111